

令和8年度研修計画の取組方針（案）

1 目的

熊本県建設技術センター（以下、センターという。）は、「建設工事の適正かつ円滑な施行」と「建設関連業界の健全な発展」を促進するため、県、市町村及び建設産業職員の人材育成を目的とした技術研修を行う。

2 体系

目的を達成するため、以下のとおり体系化し、研修を行う。

コース名	内容	研修名	対象
基礎実務	初級者を対象に実務に必要な基礎を作る	土木の基礎、積算の基礎、○工事測量初級（1年目）、○施工管理（～3年目）、○災害復旧実務（～3年目）、発注者実務（基本編）、建築積算、建設業初任者実務、●一部研修（2～7年目）（関係法令と公物管理）	専門職採用後 1～7年程度
共通実務	調査設計及び工事管理に関する技術力の向上を図る	地質調査、擁壁工、軟弱地盤対策・切土・斜面安定工、公共建築工事の施工管理、公共事業と安全管理、インフラDX、会計検査、新技術・新工法、●二部研修（8～13年目）（都市計画・砂防）、●二部研修（11～19年目）（建築）	専門職採用後 実務経験 2年程度以降
体験実務	実務作業を体験し技術修得を行う	電子納品検収（土木・建築）、電子納品作成、JW-CAD、BV-CAD、Zoom操作、遠隔臨場、BIMCIM	随時
専門実務（1）	基礎材料の知識を修得する	コンクリート（新設）、アスファルト舗装	専門職採用後 実務経験 1年程度以降
専門実務（2）	維持補修方法等の知識を修得する	コンクリート（補修）、橋梁の補修・補強、道路施設の補修・補強、河川施設の補修・補強、橋梁点検	随時
専門実務（3）	様々な専門分野の知識を修得する	森林土木、PC上部工の施工管理、農業土木、砂防実務、下水道、港湾・海岸、公園緑地、橋梁の計画・設計、河川計画・設計、道路計画・設計及び都市計画	随時
資格取得支援	国家資格等の取得を支援する	1級土木施工管理技士受験準備講習会 2級土木施工管理技士受験準備講習会	随時

※土木技術県職員必須研修

【1年目：毎年開催】○工事測量初級

【～3年目：毎年開催】○施工管理、○災害復旧実務

【2～7年目：6年周期】●一部研修（関係法令と公物管理）

【8～13年目：6年周期】●二部研修（都市計画・砂防）

※建築系技術県職員必須研修

【11～19年目：3年周期】●二部研修（建築）